

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 / / 月 / / 日

郡山市長 品川 万里 殿



提出者

住 所 福島県郡山市虎丸町11番19号
 名 称 むさし建設 株式会社
 氏 名 代表取締役 佐藤 安志
 電話番号 024-932-8364

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	むさし建設 株式会社											
事業場の所在地	福島県郡山市虎丸町11番19号											
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日											
当該事業場において現に行っている事業に関する事項												
① 事業の種類	0621 土木工事業											
② 事業の規模	122,628万円											
③ 従業員数	45人											
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<table border="0"> <tr> <td>発生源</td> <td>廃棄物</td> <td>処理・処分</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">土木工事</td> <td>・がれき類</td> <td>→ 破碎施設(建設資材としてリサイクル)</td> </tr> <tr> <td>・建設汚泥</td> <td>→ 脱水等処理後造粒固化しリサイクル</td> </tr> <tr> <td>・廃プラスチック類</td> <td rowspan="2">→ 焼却施設 → 燃え殻 → 埋立処分(管理型)</td> </tr> <tr> <td>・木くず</td> </tr> </table>	発生源	廃棄物	処理・処分	土木工事	・がれき類	→ 破碎施設(建設資材としてリサイクル)	・建設汚泥	→ 脱水等処理後造粒固化しリサイクル	・廃プラスチック類	→ 焼却施設 → 燃え殻 → 埋立処分(管理型)	・木くず
発生源	廃棄物	処理・処分										
土木工事	・がれき類	→ 破碎施設(建設資材としてリサイクル)										
	・建設汚泥	→ 脱水等処理後造粒固化しリサイクル										
	・廃プラスチック類	→ 焼却施設 → 燃え殻 → 埋立処分(管理型)										
	・木くず											

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
<p style="text-align: center;">代表取締役 佐藤安志</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p style="text-align: center;"> ----- 廃棄物処理委員会</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p style="text-align: center;">専務取締役 (廃棄物管理責任者)</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p style="text-align: center;"> </p> <p style="text-align: center;">工事部長 (廃棄物責任者)</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p style="text-align: center;">現場代理人</p>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度 (4 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	がれき類
	排 出 量	2,035 t
	建設汚泥	827 t
(これまでに実施した取組)		
1. 分別してリサイクル施設に運搬。		
2. リサイクル施設での処理後、再生材に利用。		
② 計画	【目標】 5 年度	
	産業廃棄物の種類	がれき類
	排 出 量	800 t
	建設汚泥	50 t
(今後実施する予定の取組)		
1. 発生する廃棄物の分別を徹底し、リサイクル率を少しでも多くできるようにしてゆく。		
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 5 年度		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
実施の予定は無い。			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
自ら中間処理は行わない。			
② 計画	【目標】 5 年度		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
実施の予定は無い。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		
② 計画	【目標】 5 年度		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 実施の予定は無い。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	全処理委託量	2,035 t	827 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	2,035 t	827 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 1. 委託基準に従って業者に委託し、処理後に廃棄物の処理状況の確認を行った。 2. 産業廃棄物の再利用。			

(第5面)

② 計画	【目標】 5年度		
	産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
	全処理委託量	800 t	50 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	800 t	50 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
1. 行政の環境施策に協力する。			
2. 分別の徹底を図りリサイクル率を向上させる。			
※事務処理欄			